

静岡に「まる子」マンホール さくらさんが市に提案



静岡市清水区

静岡市葵区

静岡市清水区が舞台の人気漫画「ちびまる子ちゃん」の作者さくらももこさん（同区出身）がデザインした「ちびまる子ちゃんマンホール」が近く、市内にお目見えする。さくらさんが「静岡にまる子のマンホールがあったらかわいいのでは」と市に提案した。

「富士山とお茶」「富士山と駿河湾」の2種類で、それぞれまる子が描かれている。市は葵区と清水区を中心市街地に1カ所ずつ設置する方針。

さくらさんは「清水は子ども時代に夢を育んだ街。山や川に囲まれ、富士山が見えるいつもの景色にほっとする。みなさんに喜んで頂けるとうれしい」とコメントした。

県内ではこれまでに、沼津市のアニメ「ラブライブ！サンシャイン！！」、浜松市の「出世大名康くん」、磐田市の「しっぺい」裾野市の「すそのん」などのキャラクターマンホールが設置されている。

静岡) まるちゃんのマンホールふた、原作者が寄贈

野口拓朗

2018年8月8日 03時00分



寄贈されたちびまる子ちゃんのマンホールふた =
2018年8月7日午前11時35分、静岡市葵
区追手町、野口拓朗撮影



静岡市は7日、清水区出身で人気アニメ「ちびまる子ちゃん」の原作者、さくらももこさんから、まるちゃんをあしらったマンホールのふた2種類の寄贈を受けたと発表した。さくらさんは「ご声援を頂いているみなさんに喜んでいただけたらうれしい」とメッセージを寄せた。

ふたはさくらさんがデザインした。背景に富士山と駿河湾のほか、魚もしくは茶畑を配し、中央

に黄色と赤の帽子をかぶったまるちゃんをアップにしている。直径約63センチ、重さ約40キログラム。市は今月中に、JR清水駅西口のバス乗降所付近と新静岡セノバ南側市道の2カ所に設置する予定。

昨年秋、さくらさんから市に提案があった。さくらさんは「マンホールのふたにいろんなデザインがあることを知り、静岡にまる子のマンホールもあればかわいいなと思った」としている。(野口拓朗)